

第5回相模原市議会史編さん委員会

令和6年5月28日(火)
議員互助会理事会終了後

案

件

- 1 これまでの経緯について . . . 資料1

- 2 令和6年度以降の事業フレーム（案）について . . . 資料2

- 3 議会史の構成イメージについて . . . 資料3

- 4 その他

これまでの経過について

1 相模原市議会史の発刊の経過

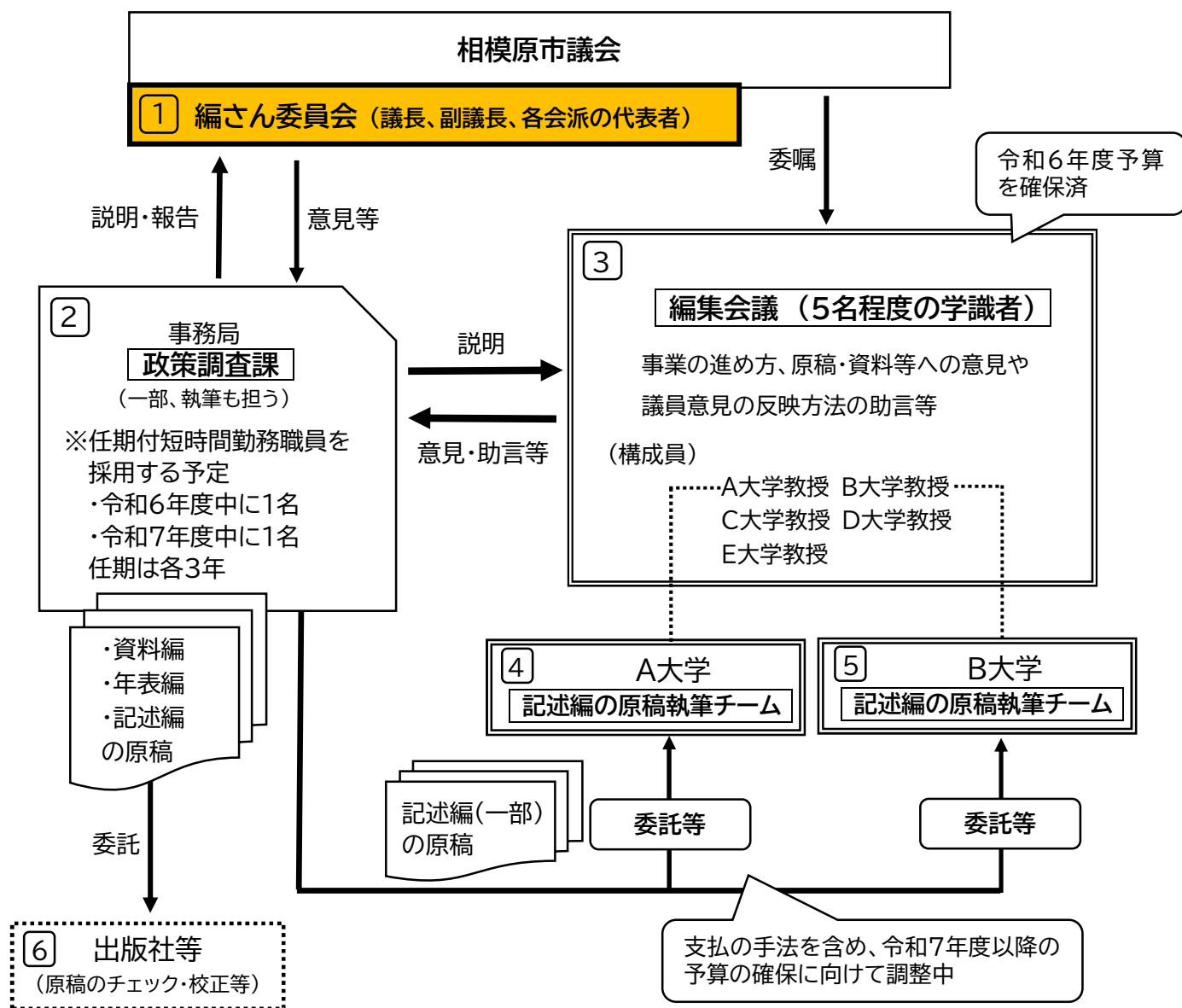
		発行時期	編さんの対象期間	ページ数(A5)
資料編	I	平成3年3月	昭和16年4月～昭和54年3月	988
	II	平成5年3月		868
記述編	I	平成6年5月	明治22年～昭和38年	1,189
	II	平成7年3月	昭和38年度～昭和53年度	1,164
年表編		平成8年3月	明治22年～昭和54年	656

2 今回の編さん事業に係る主な検討経過

項番	時期	経過
1	平成28年7月	各派代表者会議において、議会史編さんの再開について説明
2		議長決裁「相模原市議会史続編の編さん事業の実施について」
3	平成29年11月	各派代表者会議において、年次計画書(案)を提示 〔平成30～31年度に「事前準備」 平成32年度から「(完全)業務委託」を実施、平成37年に完了〕
4	平成31年2月	「相模原市議会史編さん要綱」を策定し、「編さん委員会」を設置
5	令和元年6月	第1回 編さん委員会を開催 〔・令和2年度に「委託方法」及び「経費」を検討 ・令和3年度から「(完全)業務委託」を開始、令和8年度に完了 ・執筆依頼を想定している学識者2名の氏名を提示〕
6	令和元年12月	「編さん期間」の見直し(9期36年→10期40年)
7		第2回 編さん委員会を開催 ※事業計画書、概算事業費を提示
(令和2年1～2月頃から、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応が、日本を含め世界的な問題に)		
8	令和2年11月	第3回 編さん委員会を開催 ※「(完全)業務委託」の実施を令和3年度から令和4年度に変更
9	令和3年12月	関係課長打合せ会議を開催し、編さん事業の継続実施を確認
10		第4回 編さん委員会を開催 〔・「(完全)業務委託」の手法を見直して「編集会議」や「調査執筆員」の仕組みを構築 ・完了目途を令和9年度に変更〕
11	令和4年度	・「編集会議」や「調査執筆員」の構成員の調整が難航し、着手できず ・各派代表者会議において、「令和5年度の予算が確保できなかった旨」を説明
12	令和5年度	・「編集会議」等のフレームの見直しを検討 ・各派代表者会議(12月13日)において、「令和6年度から任期付短時間勤務職員を採用する方向で進めている旨」を説明 ・各派代表者会議(1月24日)において、「編集会議に係る令和6年度予算が措置された旨」を説明
13	令和6年5月28日	第5回 編さん委員会を開催し、事業フレーム等の見直し案を説明

議会史編さん事業のフレーム(案)【令和6年度～】

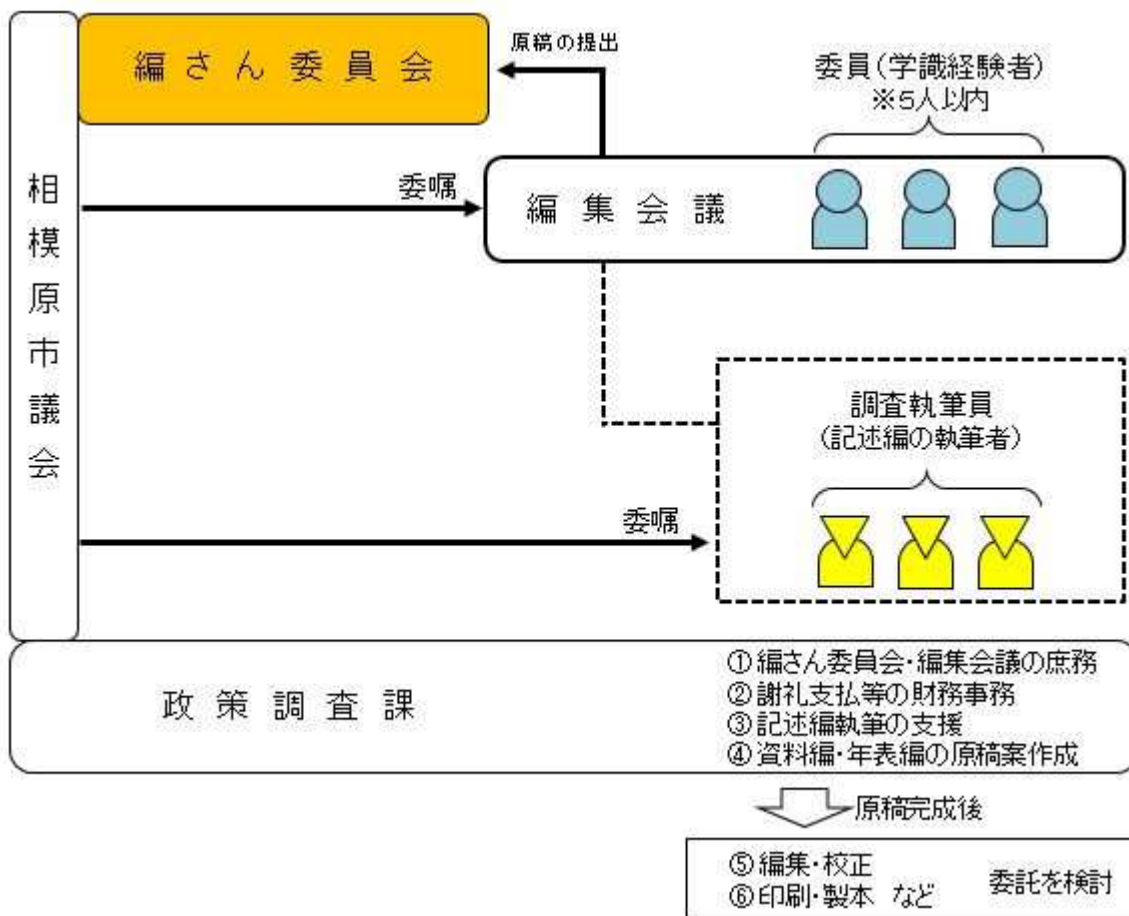
編さんの対象：昭和54年4月～平成31年4月（40年間）



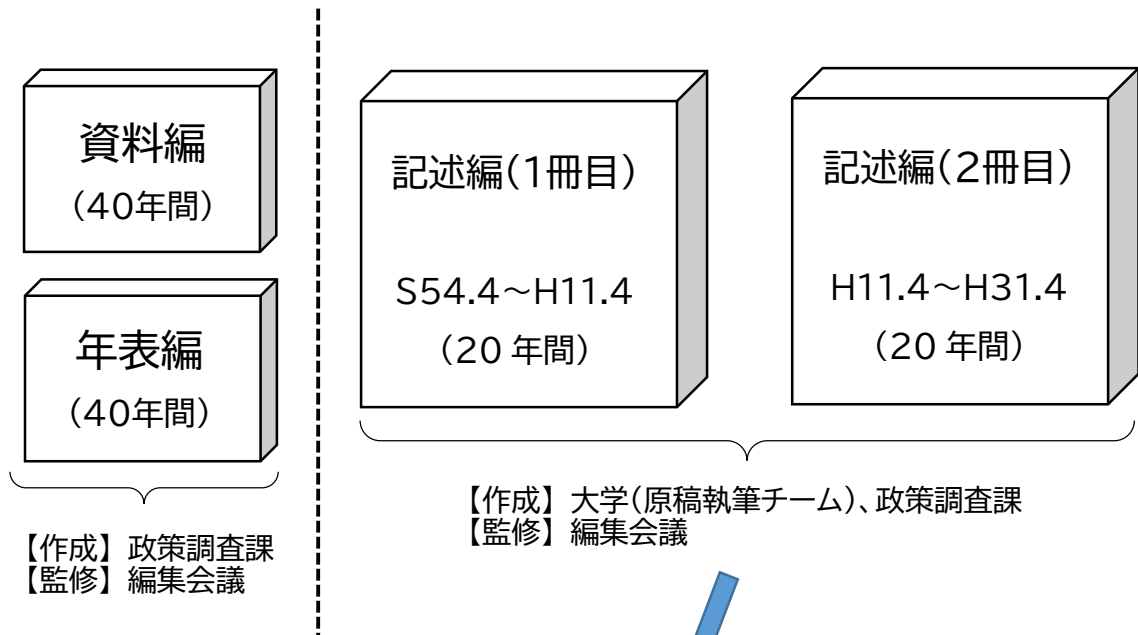
○ 編集会議の構成員については次の案を想定しており、今後、年度内の「委嘱」及び「編集会議の初開催」に向け、事務を進めていく。

	氏名【大学名】	備考
(1) A大学 教授	牛山 久仁彦 氏【明治大学】	市総合計画審議会の委員経験あり
(2) B大学 教授	前田 成東 氏【東海大学】	
(3) C大学 教授	江藤 俊昭 氏【大正大学】	(参考)地方議会に関する著書多数
(4) D大学 教授	奥 真美 氏【東京都立大学】	(参考)市大規模事業評価委員会、市地球温暖化対策推進会議の委員経験あり
(5) E大学 教授	隅河内 司 氏【田園調布学園大学】	元職員、市総合計画審議会の委員経験あり

【参考】 前回(第4回 令和3年12月17日開催)時点で想定していた体制図 (抜粋)



議会史の構成イメージ



<執筆分担> ○:政策調査課 ◎:大学(原稿執筆チーム)

- 原稿の執筆期間は、令和7年度から10年度(4年間)を想定
- 「発刊」に係る時期や形態(紙・データ)、手法等については、今後の検討事項